第７号様式（第４条関係）

まちづくりアドバイザー登録票

ふ　り　が　な	いちこ　たろう
氏　　名	市 古　太 郎
所属（勤務先）	**まちなみ景観課へお問い合わせください**
連　絡　先	
専　門　分　野	都市計画・まちづくり，都市防災計画，災害復興，事前復興
支援可能事項	■　まちづくりの進め方(ワークショップなど)について □　まちづくりの事業手法や制度について □　まちづくりの計画・ルールづくりについて □　建築制限、開発制限について □　不動産鑑定、税務、法律について ■　防災まちづくりについて □　その他(　　)
支援可能事項における実績等	2005 年度～現在，八王子市での復興事前準備および事前復興まちづくりに地域支援と教育研究として従事. 2011 年以降，気仙沼市の復興まちづくり支援活動に従事 2012 年から現在，東京都地域危険度調査委員会，東京都防災都市づくり推進計画検討委員会委員を務める. 現在，八王子市都市計画審議会委員
論文その他の実績等	市古太郎（2024）東京の木造住宅密集地域の縮小と「整備地域」に関する実態考察，日本都市計画学会論文集，Vol.59，No.3，pp.1525-1532 市古太郎（2022）郊外大規模開発造成住宅地における家庭と地域の防災行動要因に関する研究-八王子市Ｋ地区を対象としたパス解析-，地域安全学会論文集 No.41，pp.345-354 市古太郎，宮野真希，讃岐亮，北島繁昭，吉川仁，平木繁（2021）郊外丘陵住宅地を対象とした土砂災害リスク適応型防災ワークショップに関する研究-八王子市Ｋ地区でのケーススタディ-，地域安全学会論文集 No.39，pp.299-308

その他ＰＲ事項

専門は都市計画・まちづくり，特に，災害復興まちづくりと都市防災計画に詳しい．阪神・淡路大震災，中越地震，東日本大震災，熊本地震，能登半島地震といった国内震災，1999 年の台湾 921 地震，2004 年のインド洋大津波，2015 年ネパールゴルカ地震といった海外の災害復興研究に従事．

またこれら災害復興研究の知見を基に，豊島区や八王子市などで「事前復興まちづくり」研究実践に取り組む．社会貢献として，東京都地域危険度調査委員会，東京都広域避難場所調査委員会，東京消防庁火災予防審議会といった委員会で専門委員を勤める．

2019 年台風 19 号での都立大学ボランティアセンターの取り組みも踏まえて，近年は市民力による防災活動と被災者支援に関する研究に重点的に取り組む．東京都災害ボランティアセンターアドバイザーを務め，東京都域での行政，社会福祉協議会，NPO/NGO，東京都生協連等と連携で取り組む「首都直下地震時の災害ボランティア活動連携ワークショップ」の企画実施に従事．

能登半島地震に対しては，日本都市計画学会の担当理事として能登半島地震タスクフォースメンバーとして，復興まちづくりに関する情報共有と発信活動に従事している．